



令和6年度 商工支援団体
ブロック内連携事業

モノづくり
ネットワークセミナー

受講料無料

開催日

令和7年

2/7 金

16:00 ▶ 17:30

(セミナー終了後、17:45～交流懇談会を開催)

マンガに学ぶ!
愛される
企業づくりの
ヒント

モノづくりをテーマにしたセミナーですが、製造業に限らずご受講いただけます。

会場

山形グランドホテル

2階『サンリヴァ』(山形市本町1-7-42)

※ホテル駐車場以外は有料となります。各自ご確認ください
ご利用ください。

定員

50名

《申込締切》

1/31 金

※定員になり次第、締め切ります。
※定員超過の場合、ご連絡を差しあげます。

交流懇親会 17:45▶

セミナー終了後
同ホテルにて
開催!

懇談会費:8,000円

※会費は当日会場にて申し受けます。

※2月4日☺以降のキャンセルは会費を頂戴いたしますので、
あらかじめご了承ください。

裏面申込書にご記入の上、お申し込みください。

【10%対象】8,000円 消費税727円

【登録番号】T4390005000440

1979年、秋田県生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、同大大学院文学研究科に進みマンガ研究で博士(文学)を取得。2019年4月から東北芸術工科大学教員に。ライターとして日本の文学、マンガ、フードカルチャーなどについて書く一方、大学では現代文学・マンガについての講義や創作指導も担当。2021年より手塚治虫文化賞選考委員を務める。
著書に「ツレ」がいるから強くなる!パティ入門(大和書房)、「少女マンガのサイク女子考」(左右社)、「労働系女子マンガ論!」(タパックス)、「10代の悩みに効くマンガ、あります!」(岩波ジュニア新書)などがある。



講師紹介

東北芸術工科大学 芸術学部 文芸学科 准教授

トミヤマ ユキコ 氏

主催/山形商工会議所 工業ものづくり部会

共催/天童商工会議所工業部会、山形県工業会村山支部
後援/上市市商工会、山辺町商工会、中山町商工会

Tomiyama Yukiko

モノづくり
ネットワーク
セミナー

マンガに学ぶ！ 愛される企業づくりのヒント

近年、日本のサブカルチャーは海外から注目を浴びており、その代表とされるものが“マンガ”です。現在アメリカやヨーロッパ、アジア諸国でも日本のマンガが翻訳され、多くのファンが生まれています。また、マンガは映画やゲーム、グッズなどに展開され、多方面にわたって大きな経済効果を生んでいます。現代においてマンガは、単なる娯楽の枠を超え、グローバルな文化交流を進めたり、教育や自己表現の手段として活用されたりするなど、サブカルチャーとしての地位を確立しつつ、現代社会の価値観や文化に深く影響を与えています。

今回のセミナーでは、様々な視点から見たマンガのキャラクター・ストーリー構成についてご解説いただくほか、ものづくりをテーマにしたマンガをもとに、顧客に愛される企業づくりのヒントについて講演いただきます。



モノづくりをテーマにしたセミナーですが、製造業に限らずご受講いただけます。

お問い合わせ
お申し込み

山形商工会議所

〒990-8501
山形市七日町 3-1-9 (担当：経営支援課)
TEL：023-622-4666
FAX：023-622-4668

天童商工会議所

〒994-0013
天童市老野森 1-3-28
TEL：023-654-3511
FAX：023-654-7481

山形県工業会村山支部

〒990-8580
山形市城南町1-1-1 霞城セントラル14階
TEL：023-647-0360
FAX：023-647-0362

参加申込書にご記入の上、各所属団体または
山形商工会議所(FAX:023-622-4668)までお申込みください。

令和6年度 モノづくりネットワークセミナー (2/7開催) 参加申込書

事業所名	業種	
()	TEL	
	FAX	
参加者氏名	役職	交流懇談会 (○を付けてください)
1.		出席 ・ 欠席
2.		出席 ・ 欠席
参考とさせていただくため、貴社が会員となっている団体に <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。		
<input type="checkbox"/> 山形商工会議所 <input type="checkbox"/> 天童商工会議所 <input type="checkbox"/> 山形県工業会村山支部		
<input type="checkbox"/> 上市市商工会 <input type="checkbox"/> 山辺町商工会 <input type="checkbox"/> 中山町商工会		

※当該情報は主催団体等の各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の調査等に利用することがあります。